

新型コロナ遺伝子検査体制の拡充に向けて ～京臨技の取り組み～

実地研修 (基礎編)

6月14日(日) 京都府環境衛生研究所との共催事業として、京都市伏見区にある京都府保健環境研究所にて実地研修会(基礎編)が開催された。

行政検査を担う京都府保健環境研究所及び京都市衛生環境研究所、保険診療分の検査を担う医療機関や登録衛生研究所の検査担当者が一堂に会して情報交換を行い、連携体制を構築して第2波に備えることを目的とした研修会である。

参加施設は、すでに新型コロナウイルス遺伝子検査を導入済みの医療機関が9施設、導入予定の医療機関が7施設(6月14日時点)と、登録衛生検査所3施設、臨床検査技師養成大学2施設の合計21施設から、50名の参加であった。



＜研修会内容＞

- ・挨拶 京都府保健福祉部長、京都府臨床検査技師会会長
- ・新型コロナウイルスのPCR検査(講演)
京都府保健環境研究所 細菌・ウイルス課 永田瑞絵技師
- ・検体採取の講義と実習(PPE装着から脱着、鼻腔からの検体採取)
京都府立医科大学感染制御部 藤田直久准教授
- ・意見交換会(事前にアンケートを実施して、アンケート資料配布)
- ・検体送付実施のための包装責任者講習
- ・京都府保健環境研究所遺伝子検査室見学

2班に分かれ交互に

京都で「PCR検査技師」の研修会、新型コロナ第2波に備えて 検体採取の実技指導も



新型コロナウイルスPCR検査のための鼻腔・咽頭からの拭い液に特化した検体採取講習会実施の通知があり、検体採取に係る厚生労働省の検体採取講習会未受講者5名が講習を受講した。また、ゆうパックにより検体を送付する際の包装責任者講習も開催し、参加者全員に京都府より修了証が発行された。

当日はTV局3社、新聞2社の取材があった。受付時に参加者もマスク関係者も全員に非接触型の体温計での検温を行い、終始マスク着用で感染防止にも注意を払いながらの研修会であった。

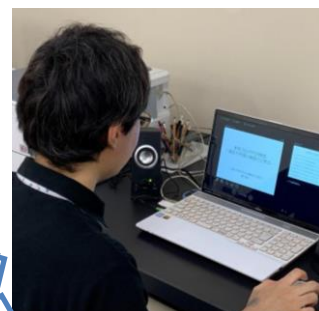


Web 研修会

6月6日(土) 今年度初めての京臨技主催研修会は、全国のどの技師会よりもいち早く、Webにて開催された。

『新型コロナPCR検査－現在の市場と検査の注意点－』と題して、京都大学医学部附属病院の喜田優人技師に、新型コロナウイルスPCR検査導入までの流れから、検査の意義、RNA抽出試薬やPCR装置、PCR試薬の種類と特徴について発表いただいた。また検査における注意点についても、PCRを行う前段階と後段階に分けて解説いただき、これから導入を検討する施設にとって参考になることが多く有意義な講演であった。

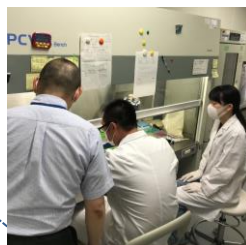
質問のある参加者は、チャットで施設名と名前を入力し、座長が確認して質問者を指名する方式で進行。唾液の検体処理法など、熱心な質疑応答が繰り広げられた。



実地研修 (実技編)

6月29日(月)、7月3日(金)、7月8日(水) 基礎研修会の受講会員を対象として、各回定員10名で、実技研修会を開催した。講師は京都府保健環境研究所の細菌・ウイルス課の皆さん。

検体の前処理から、遺伝子(RNA)抽出、反応準備、アンプライ、遺伝子増幅、測定結果の判定と各工程ごとに丁寧に指導いただいた。実習合間に質問や率直な意見交換ができ、有意義な実技研修会となった。今後はメーリングリストをつかって、引き続き情報交換する予定である。



～一般社団法人 京都府臨床検査技師会 令和2年度定時総会が終了～ 新しい役員が決まりました

コロナ自粛が続く中、今年度の総会是一部Web参加も含めて6月25日に開催され、上程していた議案がすべて可決承認されました。ご出席あるいは議決権行使等でご協力を頂いた会員の皆さまに、心より感謝申し上げます。なお、定時総会ならびに定時総会終了後の臨時理事会にて令和2・3年度理事・監事が承認され、会長は白波瀬氏が留任、副会長3名(江口氏)(今川氏)(園田氏)が新任となりました。

会員の皆様の知識や技術の向上と地域医療への貢献を目的とし、有益な技師会であるよう今後も励んでまいります。

New officer Introduction



臨床化学免疫研究班の活動経験を活かし、会員の皆様のお役に立てるよう努めて参ります。どうぞよろしくお願い致します。

後藤 直樹

【京都保健衛生専門学校】



滝本 寿史

【綾部市立病院】

京臨技には平成3年に入会し、平成18年から北部研究班で活動しています。年齢は磯野波平さんと同じ54歳です。波平さんとは共通点が多く、星座、血液型、身長も同じ(諸説あり)です。よろしくお願いします。



藤原 麻有

【京都橘大学】

大変重責を感じておりますが、皆様のご指導ご鞭撻をいただきながら精一杯努めさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



原 健介

【亀岡市立病院】

微力ながら、府民の健康の増進と医療及び公衆衛生の向上に寄与するために精進してまいりますので、会員の皆様方におかれましてはご指導、ご鞭撻の程、何卒よろしくお願い申し上げます。



増田 健太

【京都大学医学部附属病院】

業務では情報システムを中心として日々奮闘しています。施設内での業務にとどまらず、地域の施設間の連携の橋渡しとなれるよう、努力していきたいです

退任理事・監事

長期間、京臨技活動にご尽力いただき深謝いたします
<理事>

小澤 優【京都保健衛生専門学校】

四方 学【綾部市立病院】

林 孝俊【京都民医連中央病院】

山田 宣幸【三菱京都病院】

後藤 月美【自宅】

藤内 千歳【京都第二赤十字病院】

増田 哲也【愛生会山科病院】

大長 洋臣【京都府立医科大学附属病院】

田辺 祐也【京都第二赤十字病院】

<監事>

江見 安一【自宅】

退任役員を代表してひとこと



小澤 優

【京都保健衛生専門学校】

各役員在任中には、会員の皆様のお力添えにより任務を果せましたことを感謝いたします。また、今後も夫々の立場で京臨技活動に貢献して行きたいと思っておりますので、ご指導の程、どうぞよろしくお願い致します。

<前号の補足>

No.68で案内のBenceJones蛋白定性の保険収載項目削除について、経過措置で令和4年3月31日までは算定可能です。

発行所 (一社)京都府臨床検査技師会

発行責任者・編集者：白波瀬 浩幸

編集者：齊藤祐巳子 相田幸雄 佐藤晴久 山田雅

〒606-8155京都市上京区千本竹屋町東入ル主税町910番地

TEL・FAX 075-821-6711

<http://plaza.umin.ac.jp/kamt/>

会員専用ページ：ID kamt PW kyoringi

ご意見等は、京臨技ホームページのトップページ最下部「お問合せ」ボタンから